



# 遠大勵志

## 開校記念講演会

### 折居麻綾さん(66回生)

5月1日(火)、本校開校記念講演会に、本校OBで現在脳外科医として活躍の傍ら、ファッションデザイナーとしても活躍されている折居麻綾さんをお迎えして、「みなさん、こじんまり生きていませんか? ~北上から世界へ! 夢を持つのは自由です~」という演題で、講演をいただきました。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

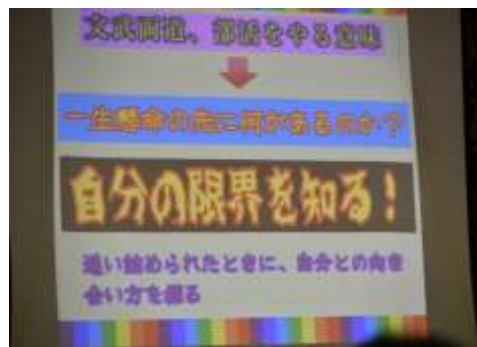


「Drまあや」と折居麻綾さんは、和賀東中でバレーボールに打ち込みながらも医師になることを決意し、本校に入学。高校時代には、成人してからの人生の方が長いと考え、今を楽しく生きるより、将来充実した生活となるような道を選ぼうと勉強に打ち込み、中1からの志望であった医師になるため岩手医科大学医学部医学科に入学。脳外科専門医として医局で働きながら大学院に通っていた34歳のとき、自分の死ぬ瞬間が見えたとのこと。

「海外芸術大学留学科オープンキャンパス」のポスターを目にし、新たな道であるファッションデザインの勉強をしてみようと思った。すぐに、医局にそのことを申し出たならば、寛大に送り出してもらえたので、当直医のアルバイトをしながら、日本外国語専門学校に1年間通学。その後、世界三大ファッション大学の一つであるロンドンのセントラル・セント・マーチンズに入学。基礎クラスで1年間学び帰国。帰国後は、慶応大学の関連クリニックで脳外科医として働き、週2日はファッションデザイナー、土日は根室市に出向き当番医として地域医療に向き合う生活をされているとのこと。折居さんは、脳外科医とファッションデザイナーを両立させている状態は、「医者だけやっていると医者の嫌な部分が、デザイナーとしても厳しい部分が見えてくる。両方やるから医者の良い面、デザイナーの良い面が見えてくる」と話されていた。10年後も、脳外科医とファッションデザイナーを両立させていたい。デザイナーとして、皮下内臓像脂肪のCTをとった写真をテキスタイルとして洋服のデザインに活用するなど斬新なアイディアで創作活動をして、将来はロンドンやパリ、ニューヨークで作品を発表できるようになりたいという目標を掲げておられました。現在は、「Drまあやデザイン研究所」を巣鴨にオープンし作品の発信をしているとも話していました。パワーポイントにはご自身の書かれた絵(かわいらしい似顔絵)をふんだんに使用し、私たちに親しみやすく将来のことを考える大切さ、文武両道に励むことの大切さを伝えていただきました。



人生には分岐点がつきものだが、後で後悔しない選択をしたいと考えていたそのとき、偶然電車の中で、専門学校の



私たちに型にはまらず自由に物事を考え、決めたならば悔いのないように頑張ることを語って頂きました。刺激を受けた生徒もたくさんいたと思います。折居先生に感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 春季高校野球 北奥地区予選始まる

4月30日(月)森山球場で、本校と水沢農業・前沢連合チームとの試合を見てきた。本校は佐藤 - 平野のバッテリー。投手の佐藤は4回2/3まで43球のピッチング。5つの三振を奪い、唯一のピンチであった2回も、1死からライト線に2塁打、次打者に犠打を決められ、2死3塁のピンチを迎えるが、冷静に次打者を三振に打ち取った。4回途中から交代した投手畠田もまた四球とエラーで出塁は許したものの41球、4三振の無難なピッチングだった。

攻撃は、1回に3番佐藤が2塁後方にヒット。積極的な走塁で単打かと思われたものを2塁打に。しかし後続が続かず無得点。2回は、6番菊池の内野安打を足がかりに積極的な盗塁や8番中野9番岩崎の連続ライト前ヒット、1番小田島(賢)のレフト犠牲フライなどで2点をゲット。3回にも3番佐藤の内野安打をきっかけに、4番八重樫の四球、5番杉沢の内野安打。この0死満塁のチャンスに、6番菊池が相手捕手の打撃妨害、7番高橋の内野ゴロ、8番中野のスライズで3点ゲット。4回には3番佐藤のライトオーバーの2点本塁打。鮮やかな一発で2点ゲット。6回は2番平野、3番佐藤がヒットで出塁、4番八重樫が四球で1死満塁のチャンス。5番杉沢のライト前ヒットで2者生還、7番高橋のライト前ヒットで3点目が入り、10対0の6回コールドでまずは1回戦勝利となりました。5月1日に行われる2回戦専大北上とのゲームは開校記念講演会のために見に行けませんが、是非とも頑張って勝利を勝ち取ってほしいと思います。応援部のみなさんもお疲れ様でした。

昨日の2回戦専大北上との試合は、2-8で残念ながら敗退。しかし、8回までは2対3というスコアで善戦していたとのことだったので、是非とも明日からの敗者復活戦では第4代表を目指しての奮闘を期待します。明日3日(木)9:00から敗者復活戦1回戦、西和賀高校と対戦します。みなさんの応援をよろしくお願いします。

## 大会結果(岩手日報掲載)

●第28回県ジュニア選抜選手権ハイスクールジャパンカップ2018県予選(5/1 和賀川グリーンパークコート)  
【女子シングルス準決勝】

伊藤陽色(2年1組)4-3 花巻南

【女子シングルス決勝】

伊藤陽色 0-4 盛岡誠桜

●第53回弓道県釜石大会(4/29 釜石市民弓道場)  
【団体1部】12射

第1位=9中(黒沢尻北A)

照井健太(3年3組)、千葉勇魚(3年4組)

伊藤拓真(3年2組)

【団体2部】12射

第1位=9中(黒沢尻北G)

角屋美寿紀(2年5組)、真藤子妃菜(2年3組)

八木佑惟(2年4組)

【個人1部】4射

第3位=4中 石川時(2年6組)

【個人2部】4射

第2位=4中 真藤子妃菜(2年3組)

第3位=4中 角屋美寿紀(2年5組)

【釜石市体育協会会長杯】[射道優秀賞]

真藤子妃菜(2年3組)

### 【5月の主な行事】

- 7日(月)山口和士先生講演会(全学年)
- 9日(水)前期生徒総会
- 16日(水)県高総体壮行式
- 17日(木)1学年PTA進路研修会
- 18日(金)2学年PTA進路研修会  
3学年PTA進路研修会
- 22日(火)高総体開会式(1年生参加)